

地域の実情と課題

- 女性の就業率は、全国平均に比べて高いものの、管理職等の割合が低い
- 子育て支援制度が充実しているにもかかわらず、女性職員の正規化が進まない

事業の特徴

- 推進会議において、参加企業の女性活躍に関する取り組み事例を紹介
- 取り組み事例を盛り込んだ情報紙の発行や、SNSで事例を発信することで幅広い年代に周知する

事業の効果

- 参加企業における事例をもとに、女性活躍に関する具体的な施策等の検討や情報交換を行い、女性が活躍できる環境の整備を進めることができた。
- SNSを活用することで、未来の管理職候補者である若い世代にも周知を図ることができた。

目的・目標

- 女性の能力を生かし、企業及び社会における活躍を推進することを目的とし、職場環境改善やワークライフバランスの効果的な推進と女性活躍促進の加速化を図る。

女性活躍の取組掲載ページのクリック数
目標値:2,000回 → 実績値:2,299回

連携団体

- かなざわ女性活躍推進会議（協議会）
（有識者、関係機関6機関と事業所15社）
- 石川中央広域圏男女共同参画推進協議会
（金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町）

今後の課題

- 取組事例の目標値はクリアできたが、クリックした方は元々興味、関心があった方だと思われるので、関心をもっていない層にも届く施策が必要

かなざわ女性活躍推進会議

金沢市内において、女性の職業生活における活躍の推進に関する取り組みが、効果的かつ円滑に実施されるようにするため、産学官連携のネットワーク組織「かなざわ女性活躍推進会議」を設置する。有識者、関係機関 6機関と企業15社で構成。
※「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」第27条に基づく「協議会」の位置づけ

参加企業が、自社における女性活躍の取り組みを紹介



情報紙に取組事例を掲載して配布するとともに、SNSでも取り組み事例を配信してホームページに誘導することで、若い世代にも周知を行う

